

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2001-208763(P2001-208763A)

【公開日】平成13年8月3日(2001.8.3)

【出願番号】特願2000-184724(P2000-184724)

【国際特許分類】

<b>G 01 P</b>	<b>3/487</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 60 B</b>	<b>35/02</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 60 B</b>	<b>35/14</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>B 60 T</b>	<b>8/171</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>F 16 C</b>	<b>19/00</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>F 16 C</b>	<b>19/52</b>	<b>(2006.01)</b>
<b>G 01 D</b>	<b>5/245</b>	<b>(2006.01)</b>

【F I】

G 01 P	3/487	F
G 01 P	3/487	B
G 01 P	3/487	C
B 60 B	35/02	L
B 60 B	35/14	V
B 60 T	8/00	A
F 16 C	19/00	
F 16 C	19/52	
G 01 D	5/245	V
G 01 D	5/245	H
G 01 D	5/245	R
G 01 D	5/245	X

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月15日(2007.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0061】

そして、上記円柱部36を上記係合筒部69内に、更に進入させる事で、上記鍔部38bの外側面と上記カバー17cの内側面とを互いに押し付け合わせると共に、上記鍔部38bの外側面に設けた各係合用凸部70と、上記塞ぎ板部28の内側面に設けた各係合用凹部71、71とを凹凸係合させる。この状態では、上記挿入孔32及び係合筒部69の内側で上記円柱部36が、不用意に回転する事が阻止された状態となる。又、この状態では、上記各係合溝65、65と各係合用突起34a、34aとが係合する為、上記円柱部36が上記挿入孔32及び係合筒部69の内側から抜け出る事が防止されて、上記センサユニット35cが上記カバー17cに結合される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【符号の説明】

- 1 外輪
- 2、2 a ハブ
- 3、3 a、3 b、3 c エンコーダ
- 4 センサ
- 5 外輪軌道
- 6 ナット
- 7 内輪
- 8 内輪軌道
- 9 転動体
- 1 0 保持器
- 1 1 フランジ
- 1 2 取付部
- 1 3 シールリング
- 1 4 円筒部
- 1 5 円輪部
- 1 6 透孔
- 1 7、1 7 a ~ 1 7 d カバー
- 1 8 嵌合筒部
- 1 9 塞ぎ板部
- 2 0 挿入孔
- 2 1 検知部
- 2 2 取付フランジ
- 2 3 止めねじ
- 2 4 スタッド
- 2 5、2 5 a 支持環
- 2 6、2 6 a 永久磁石
- 2 7、2 7 a 嵌合筒部
- 2 8 塞ぎ板部
- 2 9 小径円筒部
- 3 0 段部
- 3 1 大径円筒部
- 3 2、3 2 a 挿入孔
- 3 3 回転阻止用通孔
- 3 4、3 4 a 係合用突起
- 3 5、3 5 a ~ 3 5 f センサユニット
- 3 6、3 6 a、3 6 b 円柱部
- 3 7 ハーネス
- 3 8、3 8 a ~ 3 8 c 鎖部
- 3 9 センサ側通孔
- 4 0 小径柱部
- 4 1、4 1 a、4 1 b 大径柱部
- 4 2 ねじ部
- 4 3 逃げ部
- 4 4 第一の係止ピン
- 4 5 第二の係止ピン
- 4 6 円輪部
- 4 7 係止筒部
- 4 8 円筒部
- 4 9 弹性変形部

5 0 スリット  
5 1 鑄部  
5 2 円柱部  
5 3 係止溝  
5 4、5 4 a Oリング  
5 5 駆動軸  
5 6 スプライン孔  
5 7 ハウジング部  
5 8 ねじ部  
5 9 円輪部  
6 0 シールリング  
6 1 肩部  
6 2 折り返し部  
6 3 平坦部  
6 4 組み合わせシールリング  
6 5 係合溝  
6 6 進入部  
6 7 傾斜部  
6 8 係止溝  
6 9 係合筒部  
7 0、7 0 a 係合用凸部  
7 1 係合用凹部  
7 2 円孔  
7 3 係止部材  
7 4 係止用通孔  
7 5、7 5 a 係止筒部  
7 6 係止部材  
7 7 基部  
7 8 係止突起  
7 9 挿入孔  
8 0 円筒面  
8 1 テーパ面

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図43

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図43】

